

School of Sociology



関西学院大学

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

社会学部

学部読本

「真理はあなたたちを自由にする」

(ヨハネによる福音書 8章32節)

——これは、関西学院大学社会学部が1960年の創設以来掲げてきた聖句です。本学部は日本でもっとも歴史のある社会学部の一つとして、社会のしくみを理解し、社会をよりよいものにしていく人びとを育成することを目指してきました。スクールモットーである`Mastery for Service (奉仕のための練達)、にならい、社会の課題の解決を図り、社会に貢献することのできる人材を輩出することが、社会学部の目標です。

学部概要 (2019年4月現在)

●在学学生数 2778名 [男子] 1225名 (43.6%) [女子] 1559名 (55.4%)

●専任教員数 52名

●取得可能資格

教育職員免許状：中学校1種(社会)、高等学校1種(地理歴史、公民)

学校図書館司書教諭 博物館学芸員 社会調査士 認定心理士(心理調査)

●国際教育・協力プログラム参加者数実績(2018年度)

カナダ：51名 アメリカ：25名 オーストラリア：18名 台湾：18名

韓国：13名 イギリス：12名 その他：46名 (合計183名)

●主な就職先(2013～2018年度卒業生)

株式会社三菱UFJ銀行：31名

全日本空輸株式会社：26名

東京海上日動火災保険株式会社：19名

国家公務員：17名

ハナソニック株式会社：15名

三菱電機株式会社：14名

富士通株式会社：11名

国税専門官：8名

西日本電信電話株式会社：6名

日本放送協会：5名

西日本旅客鉄道株式会社：5名

株式会社毎日放送：4名

トヨタ自動車株式会社：4名

など

関西学院大学 社会学部

——日本最大級の社会学系総合学部

「自分の関心」を
「社会をつくり、支える力」に
変える多様なカリキュラムが魅力です

専門分野の学びを
入学後に選べる、
日本で有数の社会学系総合学部です

技術が猛スピードで進化し、グローバルにヒト・モノ・カネ・情報が飛び交う現代社会では、「これまでの常識」が通用しない場面が増えていきます。そんな時代に必要なのは、現代を生きる人々についての多面的な知識です。

関西学院大学社会学部では、社会をあらゆる角度から見つめ、「自分の関心」を専門的に掘り下げることのできるカリキュラムを展開しています。その知識はまた、常に新しいものを生み出す力が求められるビジネスの現場に直結するものです。メディア、広告、マーケティング、企画、営業などあらゆる業種・職種で必要とされる学びを活かして、多くの先輩が社会で活躍しています。

関西学院大学社会学部では、他大学と異なり入学時に学科や専攻で専門分野を分けていません。社会学部には、国内外の学会やメディアで活躍するトップクラスの研究者が多数在籍しており、社会学だけでなく、民俗学や文化人類学、社会心理学、メディア研究などに広がる関連領域のすべてを自由に学ぶことができます。

また、多様な学びから迷いなく専門を深めるための「専攻分野制」を導入。2年生の秋学期からゼミに所属し、専攻分野の学びを深めることで、多様な関心を専門的な知見から研究する力を養います。すべての学年・学期に演習形式の少人数科目を開講しているのも大きな特徴です。

社会学部の就職は全国トップクラス

・就職率 99.8% [男子 100% 女子 99.7%]

(2018年度卒業生実績)

就職実績についてはP.17～18もチェック!



社会学部での4年間の学び

社会学部の最大の特徴は、社会学を中心とするさまざまな領域の先生の授業を通じて、入学後に自分の専門を決められることです。
「自分の学び」を見つけるための4年間の学びのステップと特徴をご紹介します！

Point 01 4年間続く少人数教育

1年生の基礎演習から卒業まで、すべての学年・学期に20名前後の少人数科目が演習形式で開講されています。先生と一緒にフィールドワークやディスカッションを行うことで研究関心を深めていきます。

Point 02 ナンバー制度による迷いのない履修

社会学部では、すべての科目に「ナンバー」が付いており、「100番台」であれば1年生向けの入門科目といったように、ナンバーを確認するだけで段階的に講義を受講していくことができます。

Point 03 入学後に専攻分野を決定

2年生の秋学期から所属する「ゼミ」で、自分の所属する専攻分野が決まります。各専攻分野で国内トップクラスの研究者がゼミを開講しているので、長期の指導で高い研究力を身につけられます。

Point 04 ボーダレスな学びも可能

ゼミの専攻分野以外でも、すべての専攻分野の授業を履修することが可能です。ゼミではフィールドでインタビュー調査を行いながら、他の専攻分野の授業で統計解析の手法を学ぶといったこともできます。

1年生

幅広い授業を通じて所属するゼミを検討
どのゼミなら自分の関心が深められるのかを考えます

多様な分野の専門知識を学ぶ	社会学入門 A・B ・社会学という学問の成り立ちを基礎からじっくり解説します ・「教育と労働」「科学技術と環境」「メディアと文化」など、幅広い社会学の領域を1年かけて学びます ・国内最大級の社会学部だからこそできる、本格的な社会学の入門です
調査のスキルを身につける ※ P.13～14も参照	社会調査入門 A・B ・社会調査の基本を学び、研究の根幹となる実証的な態度を身につけます ・データを扱う上での注意や調査設計、調査の技法などを紹介します ・より専門的なリサーチ・メソッド科目の入口となる授業です
少人数の演習で主体的に学ぶ	基礎演習 A・B ・「読む」「書く」「話す」といった学びの基本をアカデミックなレベルで習得します ・学年全体でのプレゼンテーション大会では、グループに分かれて学会さながらのポスターセッションも ・社会学を学ぶ上で重要になる、「多様な視点を尊重しながら協力する」態度を身につけます

2年生

書類選考や面接などを経て
受け入れゼミが決まります

専攻分野科目 社会学を中心に、幅広く系統的な知識を身につけます	卒業論文
リサーチ・メソッド科目 社会調査・心理調査の多様な調査技法や分析法を学びます	
インターメディアイト演習 研究演習（ゼミ） 一人の先生の下で自分の研究関心を深めていきます	

3年生

ゼミの中で専門の研究を追求し、
時には調査や実験も

4年生

大学生活の集大成である
卒業論文を執筆します

専攻分野の魅力

専攻分野は、多様な社会学の学びを整理するための「ラベル」であり、ナンバー制度と並んで迷いのない履修計画を立てるための工夫です。

現代社会学
専攻分野

データ社会学
専攻分野

フィールド社会学
専攻分野

メディア・コミュニケーション学
専攻分野

フィールド文化学
専攻分野

社会心理学
専攻分野

たとえばこんな疑問に、各専攻 分野の先生ならこう答えます！

Q 01

日本人の平均年収は415万円と聞きました。月給30万円以上も貰えるなんてすごいと思うのですが、生活に困る人が増えているというニュースも目にします。それはどうしてなのでしょう？

A

現代社会学専攻分野

国民の平均年収だけでは、ひとりひとりの生活は見えてきません。社会にはいろいろな立場や状況、そして不平等があるからです。全体平均に「ならず」ことのできない境目が、社会には縦横無尽に走っているはずで、それぞれが社会学の研究対象です。



高原基彰 准教授

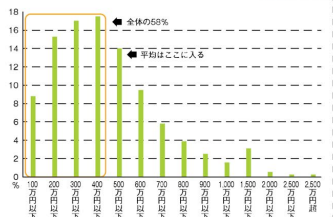
A

データ社会学専攻分野



渡邊 勉 教授

下図は、年収の分布です。平均年収は415万円ですが、図を見ると300～400万円以下が最も多く0～400万円までの合計比率は約58%であり、約6割の人は、平均年収を得ていないのです。だから、415万円が多いと感じてしまうのです。



国税庁「平成26年分 民間給与実態統計調査」より

Q 02

A

フィールド社会学専攻分野

災害は、建物だけでなく、人とのつながりで支えられていた日常生活の安心感も壊れてしまいます。募金やボランティアによって、被災者は、誰かが自分を支えてくれていると感じ、人とのつながりをふたたび実感します。そして、被災者は復興に向けて一歩踏み出すことが出来ます。



関 嘉寛 教授

災害のニュースなどを見ていると、自分でも何かしなないといけないんじゃないかという気持ちになってしまいます。募金やボランティアは、災害復興にほんとうに役立っているのでしょうか？

A

メディア・コミュニケーション学専攻分野



難波功士 教授

募金が有効利用されているかどうかを取材するのは、主にジャーナリズムやマスメディアの役割でした。しかしそれでは、大きな災害や悲惨な出来事であれば取り上げられないということにもなります。災害の実態を知るためにも、まずはネットで開示された情報から募金の使い道などを調べてみてはどうでしょう。

Q 03

「恋愛占い」ハマっている友だちがいます。科学的に何の根拠もないことは分かっているのですが、自分もつい古いに書かれていることを気にしてしまいます。これはどうしてなのでしょう？

A

フィールド文化学専攻分野

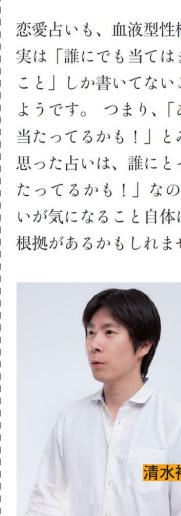


鈴木慎一郎 教授

「非モテ属性」にあてはまらないのに、なぜ自分はモテないのか。これは、種々の災い（病気や事故など）の存在は知っているけど、なぜ自分にその災いがふりかかってくるのか、と感じた時の戸惑いに近いものがあります。占いは、「なぜ他の誰でもない自分が？」を説明する、物語の一端になっていると言えそうです。

A

社会心理学専攻分野



清水裕士 教授

恋愛占いも、血液型性格占いも、実は「誰にでも当てはまるようなこと」しか書いてないことが多いようです。つまり、「あ、なんか当たってるかも！」とみなさんが思った占いは、誰にとっても「当たってるかも！」なのです。占いが気になること自体は、科学的根拠があるかもしれませんね。



現代社会学

専攻分野

日常の経験を捉える「社会学的想像力」と、現代社会をトータルに理解する視点を養う

この授業に注目!

- 産業社会学
- ジェンダー論
- 都市社会学
- 文化社会学
- リスクの社会学
- 観光社会学

先生たちの本を紹介!



鈴木謙介「カーニヴァル化する社会」 (講談社現代新書 2005年)
就職氷河期の真只中に書かれたこの本は、社会学の「再帰性」という理論を使って、若者の働く意識と、社会の制度・構造の関係を鋭く解き明かしています。社会が抱える様々な問題は、制度を改善すれば万全解決というわけにはいかない。制度と同時に、そのなかで生きる人の意識をひっくり返して考えられることに、社会学的な思考の醍醐味があります。

高原基彰「現代日本の転機—「自由」と「安定」のジレンマ」 (NHK出版 2009年)

戦後の日本社会を振り返ると、「終身雇用」や「年功賃金」に示されるような「安定」を理想とする考え方も、組織に束縛されずに、個人の競争力によって生きていく「自由」を理想とする考え方の二つが育ちました。この二つの理想像は、どのように生まれ、そして両者はどう関係しているのか。現代日本を覆う閉塞感の背景を考えるのに格好の1冊です。



先生に聞いた!

鈴木謙介 准教授

私の専門は理論社会学です。社会学部では、「情報社会論」や「グローバル化論」を教えています。たとえば「雇用の47%が失われる」と言われますが、その数字が果たして正しいのか、どういう根拠でどういふ仕事なくなるのかといったことを講義の中で取り上げながら、現代社会のメカニズムを論じています。またゼミでは消費社会学を研究しています。テーマパークやショッピングモールなどを対象に、人々がどのようなものに価値を感じて時間やお金を消費しているのかを考察しながら、企業で実務に携わっている方々の前で企画プレゼンなどを行います。自分の関心を学問として研究しながら、それをどうやって将来の仕事に活かすかを考えられるのが、社会学の醍醐味だと思います。

「現代社会学」専攻分野の卒論テーマ

- ・浸透するハロウィンと潜在する変身願望
- ・進撃の巨人からエヴァまで〜何が変わり、何が変わらなかったのか?〜
- ・ソーシャルメディアが社会に与える影響〜若者の人間関係の構築方法の変化〜
- ・日本の「空気文化」と中国の「面子文化」の比較研究
- ・社会格差は現代日本にどのような社会問題を引き起こすのか
- ・「純粋な関係」を求める若者たち〜土井隆義理論からの考察〜
- ・なぜ(自己分析)は1990年代に定着したのか?〜日本の大学生の就職活動と(自己分析)〜
- ・日米におけるロボット観の違い
- ・CM分析から見える社会的背景とは
- ・ソフトバンク「白戸家」とauの「三太郎」の比較分析を通して〜
- ・「内定式」の誕生〜意思確認から即戦力育成へ〜

先生に聞いた!

長松奈美江 准教授

私の専門は労働社会学、計量社会学です。社会学部では、「社会調査入門」や「仕事の社会学」という授業を担当しています。私たちは「働く」ことによって、人とつながり、生活の糧や生きがいを得ることができます。一方、「働く」ことは辛く、また人びとの間に不平等をもたらし、私たちの人生を生きにくくすることも事実です。授業やゼミでは、「働く」ことが私たちの社会にどのような影響を与えているかを議論しています。またゼミでは、量的社会調査を企画・実施して、データから社会の有り様について考えることを重視しています。「なぜ私たちの社会はこうなっているのだろうか?」、「別の姿もあり得るのではないだろうか?」という問いをめぐって自由に発想し、議論できることが大学での学びの醍醐味だと思います。

「データ社会学」専攻分野の卒論テーマ

- ・カワイイが持つ役割についての一考察〜感情社会学からのアプローチ〜
- ・政治的有効性感覚と仮想的有能感
- 〜日本のグローバル化と市民の政治参加に関する意識調査から〜
- ・罰したい人々〜後期近代における敵愾指向の諸要因
- ・仕事と家事育児の両立をめぐる〜負担と困難の不平等〜
- ・未婚女性の結婚意欲、結婚しやすい要因分析
- ・きょうだい構成が職業・職業観に与える影響

データ社会学

専攻分野

質問紙調査や統計的手法を特に重視して、社会全体のあり方を洞察する高い分析能力を育成する

この授業に注目!

- 計量社会学
- 社会階層論
- データ分析(入門)

先生たちの本を紹介!



長松奈美江、神林博史、長松奈美江、渡邊大輔、藤原剛「計量社会学入門—社会をデータでよむ」 (世界思想社 2015年)
計量社会学は、数値のデータを使って、比較の長い時期にわたる社会や人々の生活の変化を捉え、読み解く学問です。本書では、労働、教育、階層、家族、都市などの分野で、計量社会学の役割や分析手法を解説。かつてと比べて、きょうだいの年の差が開いている原因を解き明かそうとする論文など、ユニークな分析や論文の例も多数紹介しています。

長松奈美江「仕事と家族—日本はなぜ働きづらく、産みにくいのか」 (中公新書 2015年)

少子化に直面しているにもかかわらず、日本の労働環境はいまなお男性中心で、女性がなかなか活躍できません。一方、「大きな政府」の代表スウェーデンと「小さな政府」の代表アメリカは正反対の国と思われがちですが、実は働く女性が多く、出生率も高い点で共通しています。それはなぜか。データを緻密に分析し、日本の目指すべき社会を考えます。

先生のおススメ本





フィールド社会学

専攻分野

インタビューや参与観察などによる
現地調査を重視し、人と人の関係、
人と集団との関係、集団と集団との関係を
どのように捉えるかを学ぶ

この授業に注目!

- 記憶の社会学
- スポーツ社会学
- ボランティアの社会学
- 現代若者・子ども論

先生たちの本を紹介!



貴戸理恵「コミュニケーション能力がないと悩むまえに——生きづらさを考える」(岩波ブックレット 2011年)
「コミュニケーション能力」「社会性」を持つことが必要だとよく言われます。でも、はたしてコミュニケーション能力や社会性は、語学力のように測定できる能力でしょうか。不登校や引きこもりの人たちが抱える「生きづらさ」を考えながら、彼ら・彼女らと「働いて自活している人」とのよりよいコミュニケーションのあり方を模索した1冊です。

関寛寛「ボランティアからひろがる公共空間」(梓出版社 2008年)



日本のなかで、どのようにボランティアという現象が発生し、その現象は社会にどのような影響を与えているでしょうか。また、現代的なボランティアは、それ以前の市民運動と比べて、どのような特徴があるでしょうか。本書では、ボランティアと社会の相互作用を考えながら、日本社会で何かに「参加」することの意味や可能性を考えていきます。



先生に聞いた!

大岡栄美 准教授

現在、社会学部で「ソーシャル・ネットワーク論」、「ソーシャル・キャピタル論」を担当しています。私たちを取り巻く家族・友人・知人のつながりが時には「資源」となり、時には「制約」となる面白さや難しさを読み解きます。人間関係の希薄化が問題視される現代社会ではなぜ「友だちの数で寿命は決まる」という現象が起こるのかを考えます。

ゼミでは「つながりの変容とコミュニティの再構築」について研究しています。具体的には、西宮市の2つのフィールドで、「高齢者の地域密着型生活拠点づくり」や「卸売市場の活性化」をテーマに調査しています。

フィールド社会学のゼミである強みを生かし、地域住民や事業者の方に聞き取り調査を実施し、それを基に学生目線から地域課題の解決に向けた提言を行う予定です。NPO や行政関係者など、まちづくりにかかわる様々な人々とともに、現実の社会課題にリアルに向き合えるのが大きな魅力です。

「フィールド社会学」専攻分野の卒論テーマ

- ・ボランティアイメージの変化から考える利他的ボランティアの有効性
- ・カープ女子の誕生～スポーツファンと女性進出～
- ・「歌劇のまち」から「華劇のまち」へ
～宝塚市から見る知能社会を生き抜く地域おこし～
- ・震災時における女性の役割と実践～1995.1.17と2011.3.11～
- ・魅力あるまちとまちづくりがもたらすアイデンティティ
- ・ローカルアイドルを追うファンの心理～関西ジャニーズJr. ファンを例に～
- ・「ディズニータン」化する地方都市～神戸市ハーバーランドを事例に
- ・「ジャニオタ」に関する社会学的一考察
- ・消費社会をつくる広告社会～広告音楽からみる社会の変容～



先生に聞いた!

島村恭則 教授

私の担当科目は、「現代民俗学」です。日本は民俗学がさかんな国で、古くから伝わる民間伝承(妖怪、昔話、伝説、祭りなど)についての研究がたくさん蓄積されていますが、「現代民俗学」では、こうした伝統的民俗に加え、都市伝説、ワールド・ミュージック、フェスティバル、グラフィティ、世界遺産や無形文化遺産、ツーリズム、スピリチュアル、聖地巡礼、鉄道・自動車・航空機のフォークロア、サイバー・フォークロアなど、グローバル化した現代社会において展開される現代のフォークロア(民俗)を積極的に取り上げて論じています。また、2年秋学期からのゼミでは、ゼミ生全員による国内外での本格的なフィールドワークを実施して民俗学の研究を深めています。

「フィールド文化学」専攻分野の卒論テーマ

- ・日本の雑答文化～おみやげから見る日本社会～
- ・日本人としての死後の世界
- ・民俗宗教としての隠れキリシタン
- ・废墟という異空間
- ・人がごみを捨てるのはなぜか
- ・踊りの中のコミュニケーション
- ・都市空間におけるストリートダンス
- ・近江商人の精神文化
- ・だんじりの街～岸和田祭礼民俗誌

フィールド文化学

専攻分野

民俗学、文化人類学、比較文学・文化論、
音楽文化研究、美学、言語学などを学問的基盤とし、
文化現象をその固有性・独自性の視点から
明らかにすることを学ぶ

この授業に注目!

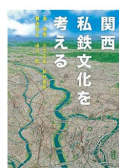
- 現代民俗学
- 文化人類学
- ミュージアム文化論
- ポピュラー音楽論
- ツーリズム文化論
- 食文化論

先生たちの本を紹介!



鈴木 慎一郎「レゲエ・トレイン・ティファ スポラの響き」(青土社 2000年)
レゲエという、「南の島の陽気な音楽」や「黒人の反抗の音楽」というイメージで語られがちです。しかし著者は言います。「レゲエはもっと悪藤や曖昧さに満ちた音楽です」と。レゲエという音楽から、ジャマイカの文化政治はどのように読み解けるか。本書からは、私たちのイメージとは異なるジャマイカやカリブ海の立体的な姿が浮かび上がってきます。

金明秀、島村恭則、龍波功士、山口寛、三宅正弘「関西私鉄文化を考える」(関西学院大学出版会 2012年)



関西学院大学で開催されたシンポジウムの内容をまとめた1冊です。関西では、阪急、阪神、京阪、近鉄、南海という五大私鉄の沿線に、それぞれ個性的な「沿線文化」が形成されてきました。「沿線文化」や「〇〇線らしさ」はどのように生まれ、定着してきたのか。社会学、建築学、地理学、民俗学など複数の視点から学際的に読み解きます。

いい意味で専門性がないところが、社会学部の魅力だと思います。自分の学びたいことをいろいろな角度から学ぶことが可能です。関学の社会学部には学生の学びをサポートする個性豊かな先生たちが多く在籍しています。(2年生)

「社会学部です」と自己紹介すると「社ガールだね」と言われます。単位を最低限取ってサークルやバイトを頑張るもよし、社会生活にトコトンハマっている人との考え方に触れてみるのもよし。楽しい学部生活になりますように!(2年生)



メディア・コミュニケーション学

専攻分野

新聞、テレビ、ラジオ、インターネットなどの特性を理解するとともに、それらを利用する人々の社会関係全体を理論的かつ実証的に研究する

この授業に注目!

- 広告文化論
- ジャーナリズム論
- カルチュラル・スタディーズ
- メディア文化論

先生たちの本を紹介!



阿部潔『監視デフォルト社会——映画テキストで考える』(青弓社 2014年)
現代社会の監視は、一方的に市民が見張られるだけではありません。私たちの日常には、人々が相互に見張り見張られたり、また相互の行動を見合ったりする関係が織り込まれています。本書では、『未来世紀ブラジル』『マイノリティ・リポート』など、6本の映画を読み解きながら、こうした現代的な監視のありようを詳細に考えていきます。

難波功士『大二病——「評価」から逃げる若者たち』(双葉新書 2014年)

『大二病』とは、「大学二年生が陥りがちな状態」のこと。具体的には、自らの能力を高く設定しながらも、それが他者からの「評価」にさらされ、ギャップに気づかされることから逃げようとする態度を指します。この大二病の具体的な症状を記述しながら、それを克服する方途を探る。これから大学生になる受験生にとって、必読の1冊です。



先生に聞いた!

阿部 潔 教授

メディアと文化の関係について研究しています。インターネットの普及にとともに、SNSをはじめとして身の回りにはさまざまな情報サービスが増えてきました。これまで新たなメディアの誕生が人々の生活や対人コミュニケーションのありかたを大きく変えてきたことは、過去の歴史を眺めれば明らかでしょう。ですが不思議なことに、いま現在私たちが親しんでいるメディアは、あまりに身近だからこそ、普段はその影響に気づきにくいものです。メディアが果たす役割や機能について身の回りの具体的事例を取り上げながら研究することで、これまで見慣れていた日常の風景が少しばかり変わったものに見えてくるに違いありません。そここそ、メディアとコミュニケーションを「社会学する」ことの楽しさが潜んでいると思います。

「メディア・コミュニケーション学」専攻分野の卒論テーマ

- ・変化する炎上～twitterから見る現在の社会～
- ・スポーツ報道にみるマスメディアの物語性
- ・ソーシャルネイティブの生きる空間～現実空間と仮想空間のパワーバランス～
- ・表現の自由からみるジャーナリズム
- ・若年層におけるテレビ離れの正体について
- ・ビッグデータに関する言説～全国5紙の内容分析～
- ・日本のサブカルチャーが与える影響～これからのニッポン文化の展望～
- ・「リア充」を通して見る現代社会～「リア充」のせいで生きづらい?～



先生に聞いた!

清水裕士 教授

私の専門は社会心理学で、授業も「社会心理学A・B」という講義を担当しています。社会心理学とは、心理学の中でも他者が関わる場面で心の行動について研究を行う学問です。

他の人と一緒にいたり、人を好きになったり、グループに所属したり、派閥争いに巻き込まれたり、いろんな場面で私たちは普段とは違う心の状態になり、違うことを行います。

こういった「社会」にいる人々の心のメカニズムを研究しています。ゼミでは、心理学の論文を読んだり、心理学実験や調査を行うためのスキルを身につけたりするなど、「自分で社会心理学の研究をする」ためのトレーニングを行っています。

「社会心理学」専攻分野の卒論テーマ

- ・なぜ限定商品を購入するのか
- ・大学生における自己概念と自己満足度の関係
- ・ロコミの語り方 語り手の商品に対する評価に及ぼす影響
- ・相手との関係性が攻撃的な冗談への反応に与える影響
- ・日常会話における身振りの機能
- ・SNSにおける自己開示動機と孤独感の関連
- ・ゲームセンターの財～趣味縁のネットワークが生み出す社会関係資本～
- ・男女の社会的立場と独自性欲求の違いが衝動買い傾向に及ぼす影響



社会心理学

専攻分野

人の思考、感情、行為などが自分とは異なる他者との関わりの中で、どのように生み出され、それがお互いにどのように関わっているのかを、実験や質問紙調査を通じて明らかにしていく

この授業に注目!

- 世論研究
- 臨床社会心理学
- グループ・ダイナミクス
- ゲーミング社会心理学

先生たちの本を紹介!



稲増一憲『政治を語るフレーム——乖離する有権者、政治家、メディア』(東京大学出版会 2015年)
政治科学の分野では、一般有権者が政治に関わる能力を持っているかどうか、という問題が議論されてきました。本書は、この問いに対して社会心理学に依拠しながら応答する試みです。社会調査や実験といった量的手法に加え、自由回答、面接調査などの質的手法を用いて、日本の一般有権者が政治を捉えるフレームの内実を明らかにしていきます。

ダニエル・カーネマン著、村井章子訳『ファスト&スロー——あなたの意思はどのように決まるか?』(上下巻、早川書房 2012年)

書名の「ファスト&スロー」とは、「速い思考」と「遅い思考」を指します。前者は直感的な思考であり、瞬時に下される判断や選択のこと。対して後者は熟慮思考、じっくり時間をかけて考えることです。根拠のない自信を持ったり、バイアスのかかった物の見方をするのはなぜか。本書には、日頃の自分の行動を理解するヒントがまっています。*写真は上巻

先生のおススメ



社会学部で「調査」と「データ」のプロになる！

社会学部の特色のひとつが、様々な分野の「調査」のプロが集まっていること。統計を駆使した分析やフィールドワークなど、あらゆる方面で活きる「調査能力」が身につけられます。



社会調査、
リサーチ・
メソッド科目
とは

渡邊勉 教授



社会調査入門

長松奈美江 准教授

社会調査とは、 社会現象を観察や記述などを通じて、データを収集することです。調査票を配って調査をしたり、インタビューをしたり、現場に出て観察したり……と数多くの方法があります。そしてこうして得られたデータを分析する方法も必要となります。リサーチ・メソッド科目では、社会学部の社会調査のプロから多様な社会調査の技法と分析法を学ぶことができます。社会調査の技法や分析法を学ぶことによって、社会を分析する能力を高めるのと同時に、今社会に氾濫している社会調査の結果を批判的にとらえることができるようになるのです。その能力はこれからみなさんが生きていく上で、必ず役に立つはずです。

社会とは、 背景や出自が異なるさまざまな人びとが共に生きる場です。ただし、世の中に流布している「社会」についてのイメージは、その全てが正しくて信頼に足るものとは言えません。社会がとても複雑だからこそ、社会学では、調査票調査やインタビュー調査などのさまざまな方法を用いて、社会の多様な姿を明らかにしようとしています。「社会調査入門」の授業では、社会調査の定義や方法、歴史、実際になされた調査の例について学び、いかにして「社会」を知るかを考えます。学生が自ら設定する研究テーマに取り組んでいくための適切な方法を学ぶことが、この授業の目的です。

社会調査士

社会学部では、一般社団法人社会調査協会が認定する「社会調査士」を取得することができます。この資格は、大学で学んだ専門的な社会調査の技能を持つことを証明するもので、調査表の設計についての知識、データの統計的分析やフィールド調査の技法などを身につけた人に与えられます。社会調査士資格を持つ人は、メーカーが行うマーケティング調査やマスコミの世論調査、政府や自治体の調査などにおいて力を発揮しています。また、これからも様々な分野で「調査」を行える人材が調査計画に携わることが期待されています。

社会学部で学ぶことのできる「調査」の一部を紹介！

数量的なデータを扱う



中野康人 教授

代表的な科目：計量社会学、データ分析（基礎）

「見えないものが見えてくる」「見えているものの裏に隠れているものがあぶり出されてくる」。計量社会学を学ぶことで、そんな技術が修得できます。計量社会学では、社会を数量的なデータとして扱い、その分析と視覚化によって、現状や関係の把握が容易におこなえ、より客観的でより説得的な証拠を提示することができます。分析には統計という数学的な道具を用いますが、自分の考えをどのようにしてデータ化するのか、それが社会的なセンスであり、社会調査を学ぶことの醍醐味の一つとなります。

フィールドで調査する



貴戸理恵 准教授

代表的な科目：質的調査法、フィールドワークの技法

フィールドワークは、他者がどのような意味世界に生きているかを実際にその人の生活世界に分け入って調査する方法です。これは複雑化する社会へのアプローチとして注目されています。たとえば「地震によって何棟の家屋が倒壊したか」と数字を問うのは大切ですが、「家を失うとはどのような経験なのか」と人びとが生きる現実の意味を明らかにすることが重要さを増しています。フィールドワークでは、インタビューや参与観察を通してこうした問いに迫るとともに、他の研究者の手を経由しない「生まれたてのデータ」に触れる面白さを味わえます。

人の心理を明らかにする



森久美子 教授

代表的な科目：心理調査法、基礎心理学実験、社会心理学実験

私たちは誰もが心を持っており、心について自分なりの理解を持っています。しかし、いざ研究するとなると、心は見ることも触れることもできません。心理学では、人間の行動をはじめとしたさまざまな反応を測定することで、その背後にある心のはたらきに迫ります。客観的な方法とデータに基づいて結論を導くことで、心について「自分なりの理解」を超えた、共有可能な理論を築くことができるのです。データ収集の方法としては、質問紙調査、実験室実験、現場観察、面接調査などが用いられます。

Students' voice 心理学を勉強したくて社会学部に入った（心理と社会の現象が大きく関わっていることを知って）。社会学部で学ぶ間は、知れば知るほど奥が深い学問が多いので、新たな発見が沢山あることが楽しい！（2年生）

Students' voice 進路を決める際、大学で何を学びたいのかが明確ではなかったので、幅広く学べる関学社会学部を選びました。1、2年生で様々な授業を受け、メディア研究と心理学という興味のある分野を見つけました。現在、ゼミで研究に取り組んでいます。（3年生）



矢野未咲 1年生
京都府・平安女学院高校出身

北川茉莉奈 3年生
兵庫県・長田高校出身

長松奈美江 准教授

塚本顕成 3年生
茨城県・土浦日本大学高校出身

座談会

先輩たちが語る「社会学部の魅力」とは？

先輩たちはどうして社会学部を選んだのか？ 実際、入学してみてどうだったのか？ 関西学院大学社会学部の魅力について率直に語ってもらった。

なぜ社会学部を選んだのか？

長松 みなさんは、なぜ社会学部を選んだんですか。
矢野 高校時代には、「将来これがしたい！」という明確なものはありませんでした。ただ、授業の中で、この社会には私が知らない多様な人たちがたくさんいることを知りました。そして、そういった人たちの生き方を知ることに、自分の成長を感じたんです。そこで、「どんな学部がいいかな？」と考えたとき、社会学部はいろいろな分野のことが勉強できるので、自分の幅を広げながら、やりたいことが見つけられそうな気がしました。
北川 私も、高校のときはやりたいことが決まっていま

したが、社会学部出身の兄から「いろいろなことを勉強できるよ」という話を聞いていたんです。だったら、入ってからやりたいことを決めればいかなと、けっこう軽い気持ちで社会学部を選びました。
塚本 僕は、高校時代から社会学に興味があったので、社会学部に入りたという気持ちは強くありました。そこで、いろいろな大学の社会学部について調べたんですが、関西学院大学の社会学部は、規模が一番大きいし、教員陣もすごく充実している。それが決め手でした。
長松 塚本さんは、何がきっかけで社会学に興味を持ったんですか。

塚本 社会学の言葉って、世の中のいろんな出来事を説明することができますよね。また、小説やアニメのような作品も社会学で語ることができます。そういうところが魅力を感じました。
長松 なるほど。矢野さんと北川さんは、いろいろなことが学べることに社会学の魅力を感じたと言いましたが、実際に入学してみてどうでしたか。
矢野 授業の科目は、セクシュアリティ、リスク、情報社会など、本当に多様多彩で、いろいろな学びができることを実感しています。たとえば「リスクの社会学」という授業を受けてからは、世の中で起きているさまざまな事故に関するニュースの見方も変わりました。
北川 私は1年生の秋に、稲増一憲先生の授業を受けて、社会心理学に関心を持ちました。
 日常生活でなんとなく感じていた問題を、「こういう心理的なメカニズムが働いているのか」という視点で考えられるようになるのが面白くなっていったんです。それ以来、社会心理学

関連の授業をいろいろ取り、ゼミも稲増先生のところに入りました。その意味では、社会心理学と出会って、自分の関心を発見したように思います。
長松 ゼミ選びは学生にとって一大イベントですよね。そしてゼミと一緒に学んでいく仲間は、一生の宝物になります。塚本さんは、実際に入学してどうでした？
塚本 すごくよかったのは、学生と先生の距離が近いことです。いろんな先生と直接話す機会を持つこともできました。それから、僕は自分で勉強会を開催しているんですが、そういう自分で新しいチャレンジができる環境が準備されていることも大きな魅力です。

これからどんな勉強をする？

矢野 社会学っていろいろな授業がありますが、それぞれの内容を吸収するのに精一杯で、それらをどう関連づけられるかということが難しいように思うんですが。
長松 3年生のお二人から、アドバイスをお願いできますか。
北川 私も最初は、なににもわからずただ授業を聞いて、テストを受けていただけだった気がします。でもいろいろな授業を聞いていると、相互に関連しているところがあることがわかってくるんです。たとえば都市社会学の授業を受けているときに、「あ、この話は他の授業でも出てきたな」と思ったりする。それで、昔の授業のレジュメ(授業の要約プリント)を引っ張りだして参考にするとか、けっこうつながりが見えやすくなります。
塚本 その話はよくわかります。僕が所属している阿部潔先生のゼミは、監視社会について勉強していますが、監視社会というテーマのなかに、ソーシャルメディアの話や社会心理学の話も入ってくる。一つのテーマにも、いろいろな分野の勉強が関係してくるんですね。
長松 そういうコメントは、教員にとってもうれしいですね。一見、関連のなさそうな授業に見えても、じつはどこかでつながっている。授業だけでなく、アルバイトやサークル活動などで、いろんな社会やいろんな人と接することは、社会学の学びに選っていきます。それらを発見していくことは、幅広い問題を扱う社会学部ならではの面白さでしょうね。三人はこれからどんなことを勉強していきたいですか。
矢野 社会学を勉強すると、一つの出来事や事件にも、複雑な社会の動きが関係していることがわかってきます。いまはまだ先生から教えてもらえばかりですが、その社会のメカニズムがどう動いているかを自分で考える力を持つように学んでいきたいです。
北川 私はいま、「ポッチ(一人ぼっち)」という問題に関心を持っています。私自身が、一時期、アルバイトで忙しくなすぎて、大学で友だちができなくなったことがあることも関係しているんですが、どうして人間はポッチになってしまうのか。たとえば食堂で一人席があると、それはポッチを生み出しやすいんじゃないかとか。まだ、ぼんやりとしているけれど、社会的な見方でポッチのことを考えてみたいです。
塚本 北川さんの話とも少し関係しますが、近代になると、どんどん個人化が進んでいきます。そのときに、どうやって人が

コレもオススメ②

つながる！社会学部キーワード集

関西学院大学社会学部では、幅広いスタッフによる多様な講義が開講されています。こうした講義の中から、まとまりをもった履修計画を立てるためのソフト(アプリ)が、「つながる！社会学部キーワード集」。このソフトを使えば、たとえば「グローバル」 というキーワードに関する講義を検索することができます。また逆に、関心を持った講義を検索すると、その講義が扱っている社会学のキーワードがわかります。
 さらに、それぞれのキーワードに関する解説も充実しているため、社会学の理解を深めるというグレモノです。



つながっていくのか、という問題を理論的に考えるような研究をしていきたいです。

受験生へのアドバイス

長松 では最後に、社会学部に行くかどうか迷っている受験生に、「こういいうことができれば」とか「こういう人は向いている」とか、アドバイスをお願いします。
矢野 ふだんの生活で「なぜ？」と疑問をもてる人に向いている気がします。その原因を探る方法をいろんな角度から学ぶことができるから。あと、社会学部とは関係ないけど、関西学院大学の綺麗な校舎は、本当に素晴らしいです。綺麗な校舎で勉強したい人には、すごくオススメです。
北川 関西学院大学の社会学部は、入るときに専攻を決める必要がなくて、入学しているうちに分野の勉強をしている間に、自分の関心や興味を発見して、ゼミや専攻分野、研究テーマを固めることができるカリキュラムになっています。そういうふうに入ってから勉強したいことが見つけられる学部なので、何を勉強したいか決まっていな受験生には本当にオススメです。私自身もそうでしたから。
塚本 二人にもう言われちゃったなあ(笑)。あえていえば、社会学は掘り下げていくと、分野横断的に勉強する必要性がどんどん出てくるんですね。そのときに、関西学院大学の先生たちは、ものすごく広い分野にまたがっているの、厚みのある勉強や研究ができると思います。これだけの教員陣は、身内びいきではなくて、本当にすごい。
長松 私も塚本さんがおっしゃったことは、よくわかります。正直、みなさんがうらやましい(笑)。私がいま受験生だったら、ここに入りたと思いますから。
 私自身は、社会の問題を理解するには、人間を見ることがどうしても必要だと感じています。人間が抱える切実な悩みや問題から社会の課題を考える。そこに社会学の意義があるように思います。それを学生のみなさんと一緒に考えていくことは、本当に幸せなことだと感じています。

コレもオススメ①

ピア・エデュケーション



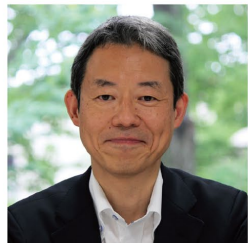
関西学院大学の社会学部では、学生同士が教え合い学び合う「ピア・エデュケーション」を進めています。その拠点となる居場所が「共同学習室」。自習や資料作成など、自由に使える学習スペースでは、PCの貸し出しもでき、グループのディスカッションにも利用できます。
 また、社会学部学生交流プロジェクトが開催するランチタイム・トークや、共同学習室が独自に企画する勉強会「MANABIL(マナビル)」も実施。授業の前後に学生同士と一緒に学ぶことで、大学の学びがより充実したものになります。





「卒業生に聴く」

各界の第一線で活躍している先輩たちは、社会学部で身につけた多面的なものの見方、柔軟なものの考え方を、仕事にも大いに活かしています。さらに大きく飛躍しようとする先輩たちが、現在の仕事や学生時代に学んだこと、そして在学生・受験生のみみなさんへのメッセージを語ってくれました。



鈴木雄介

すずきゆうすけ ● 1985年卒

株式会社博報堂DYMメディアパートナーズ
メディアソリューション局長

複雑化、高度化、グローバル化する社会で、
多様なスタッフやチームと協働する力を
学生時代から身につける。

マーケティング・企画立案の仕事を行っています。マーケティングの戦略を考えるためには、生活者が何を考え、いかにメディアと接触し、どう行動するかを観察したり、リサーチすることが必要です。それを踏まえて、マーケティング戦略を練り、スタッフと協働して広告をつくり上げていきます。今はメディアソリューション局長という立場で、放送局、新聞社やインターネットなどの媒体社等の方々と、新しいビジネスや企画の開発なども行っています。大学では、社会心理学を専攻しました。人間は、社会という集団の中で、なにを考え、どう行動するか、に興味があったからです。ゼミでは、社会的態度を研究しましたが、ここで学んだ理論は、その後の仕事（生活者発想）や人生にも役立つ

います。また、リサーチにしても、データ分析にしても、心理学専攻で学んだ知識がそのまま活用できました。学部生の時は、自分の専攻だけでなく、マスコミ系の科目や他学部の科目など、興味のある講義には、いろいろと顔を出してみました。なかでも、ジャーナリズム論や集団力学、日本文学論などは印象深いですし、今でも、自分の血肉になっていると感じます。社会では、様々な問題が複雑かつ高度化、そしてグローバル化しています。これに対応するには、いろいろな経験や専門性をもつメンバーと、グローバルにコラボ（協働）することが必要です。社会学部のカリキュラムでは、このようなボーダレス化、学際化に対応されています。是非このチャンスを活かしてください。



中原 翼

なかはらつばさ ● 2014年卒

味の素株式会社

「相手は何を求めているのか」の
ヒントが得られる授業。
日々の業務を遂行しながら、
社会全体の問題解決にも取り組んでいる。

現在、在外食店を中心に、病院や中食のお客様への調味料の販売・営業を行っています。と同時に、例えば人手不足を解消するための簡便な調味料を紹介したり、減塩・減脂・減糖を実現できるメニュー開発のお手伝いを行うなど、様々な社会的課題の解決にも取り組んでいます。仕事の中で「相手は何を求めているのか」などと考えさせられる機会が多くあり、そんな時、授業で学んだ、社会や人のニーズを見抜く「ものの見方」がヒントになることがあります。また学生時代、4年間続けた飲食店のアルバイトでは、生活費を稼ぐ以外に、社会を肌で感じる事ができました。「人のお金を触る」という経験を通し、現実的なものの見方や社会の厳しさを実感することができたのも良い経験でした。社会への鋭い視野を持ち、熱心に講義をしてくださる先生方がたくさんいる社会学部は素晴らしい環境だと思います。多くのことを見て、触れて、社会で活躍するための準備を行ってほしいです。

田中睦子

ななかむつこ ● 2014年卒

日本郵船株式会社

今の自分は未来の自分とつながっている。
社会を俯瞰する「ものの見方」が
グローバルな場での活動を支えている。

社会学部では、多面的なものの見方を養うことができたと思います。今は主に海外子会社のサポートやモニタリングを行う仕事をしています。投資案件に関わる機会も多く、一度に何十億円というお金が動くスケールの大きさを日々感じています。現在、海外のローカルスタッフの活用について考えるプロジェクトに取り組んでいるのですが、様々な切り口からアプローチすることで、新たな価値に気がついたり、具体的なプロセスを見出すことができました。色んな角度から考え、実践しています。大学で学んだステップがそのままに生きています。社会学部は、関心に沿った学びと同時に幅広い知識を身につけられる場所。好きなことに打ち込む、色んなことに挑戦する。どんな経験も必ず今後に生きてきます。今の自分は未来の自分とつながっている。そう考えるとワクワクしませんか？私は卒業生として、この場所で学べたことを誇りに思っています。皆さんも、たくさん学びたくさん遊んで学生の間に色んな経験をしてください。



寒川拓郎

さんがわたくろう ● 2014年卒

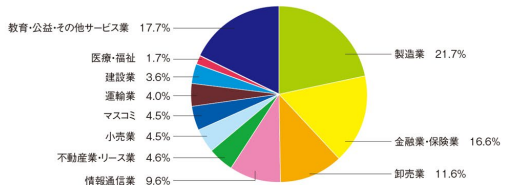
株式会社テレビ朝日

報道もバラエティも社会現象の
ひとつの論点となる。
「違和感を面白がる感性」が
磨かれたゼミでの学び。

上波の番組制作に携わっています。会議、ロケスタジオでの撮影、映像の編集など、内容の決定から放送までの全般を担当しています。日々の報道も、社会現象になるバラエティ番組の制作も、全ては社会学の論点。社会学を学んだことで、社会の動きを見て商品（番組）を制作し、それを受け取った世の中をまた社会学の目線で分析するという、往復的な考察ができるようになりました。ゼミでは世の中へ漠然と思っていることや、腹が立つこと、誰も気にも留めないことを真剣に話し合う中で、「違和感を面白がる感性」が磨かれました。社会学は、学んでいる時は何をやっているか具体的に説明できないけど、将来一番学んだ意味があったと言える学問だと感じています。関学の社会学部にはすごい先生がたくさんいます。他の学生の噂に頼らず一度授業を受けてみてください。授業やゼミの時間を大切にしてください。就職などの進路がその先にあると思います。

業種別就職状況（社会学部 2018年度）

関学生は高い学力だけでなく、豊かな人間性を得て、多くの学生が各界のリーディングカンパニーや人気企業へ就職しています。



主な就職先（2013～2018年度卒業生）

- | | | | | | | |
|---|--|---|---|--|--|--|
| マスコミ
電通
博報堂
朝日新聞社
NHK（日本放送協会）
TBSテレビ
テレビ朝日
フジテレビジョン
毎日放送
関西テレビ放送
讀賣テレビ放送
テレビ大阪
テレビ静岡
長野朝日放送
小学館
USEN
WOWOW | 製造業
味の素
キリン
アサヒ飲料
コゴメ
トヨタ自動車
パナソニック
三菱電機
キヤノン
富士フィルム
富士通
TOTO
凸版印刷
サントリーホールディングス
LIXIL
ライオン
任天堂 | 日本アイ・ビー・エム
パンダイ
ハウス食品
旭化成グループ
資生堂
花王
大塚製薬
建設業
住友林業
積水ハウス
大和ハウス工業
竹中工務店
J R 東海（東海旅客鉄道）
J R 西日本（西日本旅客鉄道）
大阪電鉄
阪神電気鉄道
日本通運 | 卸売業
三井物産
住友商事
伊藤忠商事
双日
豊田通商
ゼンリン
運輸業
日本郵船
商船三井
全日本空輸
日本航空
エミレーツ航空
J R 東海（東海旅客鉄道）
J R 西日本（西日本旅客鉄道）
大阪電鉄
阪神電気鉄道
日本通運 | 情報通信業
NTT西日本（西日本電信電話）
NTTドコモ
KDDI
NTTビジネスソリューションズ
野村総合研究所
ゼンリン
楽天
小売業
高島屋
三越伊勢丹
阪急阪神百貨店
ファーストリテイリンググループ
金融業・保険業
三菱UFJ銀行
みずほフィナンシャルグループ
三井住友銀行 | りそなグループ
ゆうちょ銀行
池田泉州銀行
京都銀行
日本生命保険
第一生命保険
東京海上日動火災保険
三井住友海上火災保険
損害保険ジャパン日本興亜
大和証券グループ
野村證券
みずほ証券
不動産業・リース業
三井不動産リアルティ
阪急電鉄
オリックス
独立行政法人都市再生機構 | 教育・公益・その他サービス業
公文教育研究会
JTB
エイチ・アイ・エス
インテリジェンス（関バシキヤリ）
兵庫県教員
大阪府教員
公務
国家公務員
大阪府庁
警視庁
兵庫県警察本部
大阪府警察本部
大阪府庁
神戸市役所
大阪市役所
西宮市役所 |
|---|--|---|---|--|--|--|



関西学院大学

社会学部 TEL 0798-54-6202

〒 662-8501

兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

<http://www.kwansei.ac.jp>